

いつも気楽にたのしく...

ぶらっと通信

〒917-0382 福井県大飯郡おい町名田庄久坂 3-21-1

◆名田庄公民館 ☎0770-67-3250
(開館 9:00~22:00)

◆名田庄図書館 ☎0770-67-3703
(開館 9:00~18:00)

◆住民サービス室 ☎0770-67-2222
(開庁 8:30~17:15)

※土・日・祝日閉庁

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



は休館日です。



は図書館のみ休館です。

休館・閉館中の図書の返却について
ぶらっと正面玄関横の返却ポストをご利用ください。
CD、DVD、町外から借りた図書は開館中にカウンターへ直接返却してください。



◎新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため館内行事活動に規制があり、皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。今後も引き続きご理解ご協力をお願い致します。

5月行事予定

★マークは、事前に申込みをお願いします。

- 12日(木) 16:20~16:30 おはなしのへや【図書館】
- 14日(土) 9:00~16:00 図書館まつり【図書館】
- 19日(木) 10:30~11:30 出張図書館(あっとほーむいきいき館)【図書館】
- 21日(土) 13:30~ 三重区おしゃべりフェスタ【公民館】
- 22日(日) 13:30~ ★第47回名田庄多聞の会【公民館】
- 25日(水) 19:30~21:00 ★文七踊を読み解こう【公民館】

第47回名田庄多聞の会

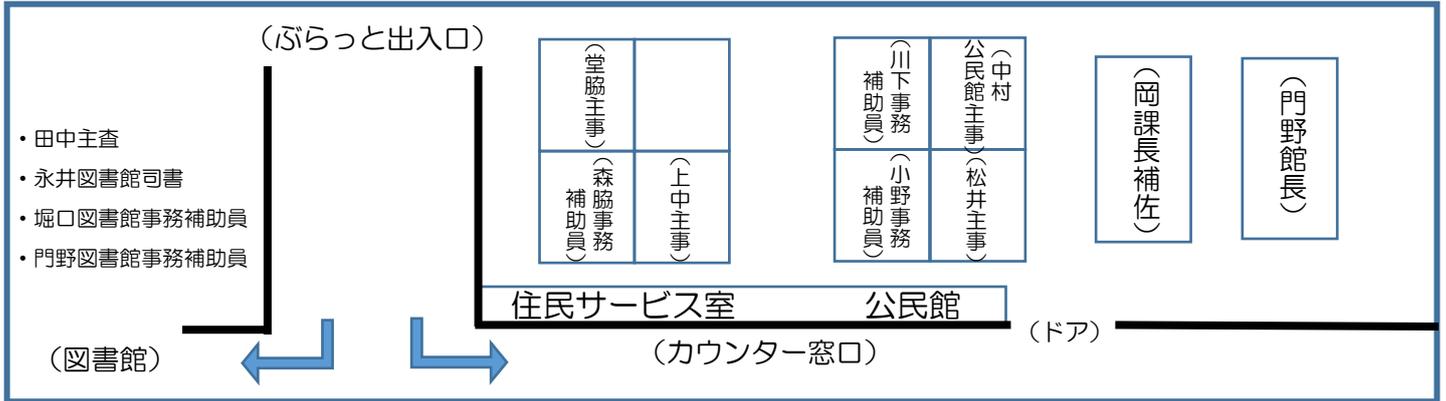
演題：自然は「守る」ことができるのか？

講師：坪内 彰氏
福井大学医学部非常勤講師
(環境論)

なぜ県内各地にコウノトリが戻ってくるようになったのかを振り返り、自然と人間の関わりについて一緒に考えてみませんか
申込み：名田庄公民館

文七踊を読み解こう

講師：早川 義純氏
(現、文七音頭取り)
旧名田庄村に伝わる文七踊の変遷と演目について、楽しいトークを交えて話していただきます。
興味深い話が聞けますよ！
申込み：名田庄公民館



4月より着任いたしました

よろしく
おねがいします!



お知らせ

住民サービス室の
岡龍也参事・早川文人主事、
公民館の小森啓吾主事、
図書館の村松さおり主査が異動、
図書館司書の大上あゆみが退職いたしました。

小浜警察署・名田庄駐在所より

口座番号・暗唱番号は絶対に教えないで!

注意

「お金が戻ってくる」の言葉に注意!

公的機関の職員を名乗り「保険料の払い戻しがある」「通知を送ったが返信がなかったので電話した」「期限を過ぎているが銀行で手続きができます」…などと電話をかけてきて、個人情報を聞き出そうとします。個人情報を教えてしまうとネットバンクに勝手に口座を作られ預貯金を引き出される危険性があります。

『個人情報絶対に教えないでください!』

事件発生時・連絡先…0770-56-0110



☆公民館雑記帳☆

新年度がスタートしてひと月が経ちます▼新社会人の方や入学入園された皆さんもちょっと慣れてきたところでゴールデンウィークに突入!▼皆さん、ひと息ついてくださいね♪▼ぶらっとも職員異動があり新職員も加わりました▼公民館・図書館・住民サービス室それぞれの機能を果たすべくこれからも地域の皆さんが立ち寄りやすい施設を目指していきます▼どうぞ気軽にお立ち寄りください▼(O)

4月の行事より

Yoga 教室(4/4・11・18・25)

日々の運動不足を解消し、縮こまった身体をほぐそうと、たくさんの申し込みがありました。ゆっくりした無理のない動きから始まり、徐々に身体をほぐしていきます。参加者は、気持ち良い痛さを体感していました。



講師：関和絵さん
(小浜市)

染物体験(4/17)



レトロカラーコースター完成!

柿本京子さん(裃工房紀平)を講師に、染物体験講座を行いました。

参加者は、布に色を塗るときにヘラでしごくように塗るために“しごき染め”と名前がついたと教わり、塗り・蒸し・洗いの工程を経て、味わい深いコースターを完成させていました。

写真展(4/2~16)

「久坂今昔」と題した写真展をギャラリーで開催しました。久坂クラブ制作の作品の中から厳選し展示したものです。

昭和の町並みを紙工作で再現。13号台風の当日の日記(下中昭治氏より)。小学校や久坂駅の変遷、当時の行事写真など貴重な記録を展示し、来館者の方々は懐かしそうに見入っておられました。



町並みの立体地図



昔は、「てんごり」したなあ〜

思い出ギャラリー(4/1~30)

堀口勝史さん(名田庄サポーターズクラブ)所蔵の、思い出ギャラリー「たのしい教室」展がありました。入学・進級のシーズン、教科書や文房具など、ひと昔前の懐かしい品が並びました。



これ、レア物ですよ〜

図書館まつり

日時 2022年5月14日(土) 9:00~16:00
場所 里山文化交流センター(ぶらっと)

- 10:00~10:30 おはなし会(ブランケットファミリー)
- 10:30~10:50 ライブペインティング(似顔絵アーティスト MARIKOさん)
- 10:50~11:10 本の貸出体験
- 13:30~14:10 若狭消防音楽隊の演奏(定員100名)
- 13:30~15:00 はたらく車の展示
- 10:00~ カードケース作り(先着30名)
- 9:00~16:00 古雑誌市

★キッチンカーも来るよ!(ロッキンバーグマン、SARU)

みんなであそびに来てください〜♪

＜新刊案内(しんかんあんない)＞

新着本の一部をご紹介します。
図書館のHPでも公開しており、検索や予約
をすることができます。



📖こども向け

◆ えほん ◆

- 『妖怪横丁大運動会』 広瀬 克也
- 『どうしよう』 浜田 桂子
- 『ゾウのじょうおうさま』 ジューン スモールズ/文
しもかわら ゆみ/絵
- 『スープとあめだま』 ブレイディみかこ/作
中田 いくみ/絵
- 『うみのハナ』 すけの あずさ
- 『マーヤのさるたいじ 日本のおはなし』
中脇 初枝/再話 唐木 みゆ/絵
- 『火をぬすんだウサギ アルゼンチンウィッチーのおは
なし』 宇野 和美/再話 パブロ ピシック/絵
- 『スプーンとフライパン』 新井 洋行

強気なほくに弱気な
ほくに、意地悪なほくに
やさしいほくに、どれが
本物？

◆ ものがたり ◆

- 『1ねん1くみの女王さま 2』 いたう みく
- 『レッツもよみます』 ひこ 田中
- 『卒業!卓球部』 横沢 彰
- 『いつも元気で自分の世界を持っている女の子』
鳥野 美知子ほか
- 『ぼくらは少年鑑定団! 大発見!謎の縄文土器』
くすのき しげのり

◆ しらべる・ちしき・しゅみ ◆

- 『のりができるまで』 宮崎 祥子/構成 文
- 『親子で学ぶサッカー世界図鑑 イングランド編』
サッカー新聞エル グラッソ/編集
- 『ほねほねアニマルボーン』 アンナ クレイボーン
- 『地下鉄のサバイバル 2』 ゴムドリ co.
- 『どっちが強い!?からだレスキュー 1~3』
高橋 秀実/監修

図書館には、ロングセラー
や昔話の英語翻訳版が
約60冊あります。



📖一般向け

◆ 小説・エッセイ ◆

- 『レジェンドアニメ!』 辻村 深月
- 『看守の信念』 城山 真一
- 『青い雪』 麻加 朋
- 『クラウドの城』 大谷 睦
- 『シャルロットのアルバイト』 近藤 史恵
- 『コーリング・ユー』 永原 皓
- 『繭の季節が始まる』 福田 和代
- 『空にピース』 藤岡 陽子
- 『ヒノマル』 古市 憲寿
- 『高望の大刀』 夜弦 雅也
- 『ななみの海』 朝比奈 あすか
- 『オオルリ流星群』 伊与原 新
- 『ブラック・ムーン』 逢坂 剛
- 『奏鳴曲』 海堂 尊
- 『タラント』 角田 光代
- 『奇跡』 林 真理子
- 『6Bの鉛筆で書く』 五味 太郎

いつも五味さんの傍らにある6B鉛筆で
書き下ろしたエッセイ&写真集

◆◆ 貸出・予約の多い本 ◆◆ (R4.1~R4.2)

◆ 貸出 ◆

- 『さばの缶づめ、宇宙へいく』 小坂 康之
林 公代

◆ 予約 ◆

- 『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂 冬馬
- 『O ZERO』 堂場 瞬一

◆ 趣味・知識・実用書 ◆

- 『耐熱ガラス容器で毎日ラクチンレシピ』 阪下 千恵
- 『水中考古学』 佐々木 ランディ
- 『ほとんどネコのこと』 岩合 光昭
- 『愛のぬけがら』 エドヴァルド ムンク
- 『ドラマで韓国語』 イ ミオク
- 『図形と数の並びで学ぶプログラミング基礎』
竹中 要一
- 『富士山八十八景』 パイインターナショナル/編著
- 『60歳から始めたいほんとうに美味しいものだけ!石
原洋子の電子レンジベストメニュー』 石原 洋子

◆ ノンフィクション ◆

- 『風のことは風に問え』 辛坊 治郎
- 『JK、インドで常識ぶっ壊される』 熊谷 はるか
- 『難民に希望の光を 真の国際人緒方貞子の生き方』
中村 恵

◆ その他 ◆

- 『この国の危機管理失敗の本質』 柳田邦男

☆図書館雑記帳☆

先日『本屋大賞』の受賞作が発表され、^{あいさかとうま}逢坂冬馬さんのデビュー作「同志少女よ、敵を撃て」が大賞に選ばれました。デビュー作での受賞は湊かなえさんの「告白」以来、2度目ということで、期待が高まりますね。第二次世界大戦の独ソ戦を舞台とした作品で、奇遇にもロシアがウクライナを侵攻した時と重なり現代の情勢を考えさせられます。作品を通じて戦争に反対し、平和構築の努力をしたいと考えている逢坂さんの思いを感じながら読んでみたいですね。(H)